

# 医療放射線・環境放射線に関する リスクコミュニケーションセミナー 開催のお知らせ

拝啓

鮮やかな紅葉の候皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、医療放射線・環境放射線に関するリスクコミュニケーションセミナーを下記の日程で開催いたします。本セミナーでは、原発事故に端を発する市民の“放射線に対する見方や考え方の変化”を念頭に置きながら、放射線への理解と合意形成に必要な知識やコミュニケーションの術を学んでまいります。

時節柄ご多忙中とは存じますが、何卒ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

【日時】 2015年12月5日（土曜日）10:00～17:00

【会場】 コラッセ福島4階 多目的ホール

【参加対象】 福島県および東北地域の診療放射線技師、医療関係者

【参加費】 無料

【目的】

- ① 放射線に対する見方や考え方の変化とその背景を再検証する
- ② 医療被ばく防護体系確立のための試みを理解する
- ③ 放射線の理解と合意形成に必要なリスクコミュニケーションを学ぶ

【内容】

第一部

「福島県における環境放射線の現状と健康管理状況」

「原子力災害時対応を振り返る」

第二部①

「診断参考レベル（Diagnostic Reference Level: DRL）の理解」

第二部②

「正しいリスク認知と合意形成に必要なコミュニケーション術」

\*詳細は次頁の【プログラム】を参照願います。

【主催】 公益社団法人 日本放射線技術学会 東北支部

公益社団法人 日本放射線技術学会 放射線防護委員会

【後援】 公益社団法人 福島県診療放射線技師会

【協力】 公益社団法人 日本放射線技術学会 放射線防護部会

医療放射線・環境放射線に関するリスクコミュニケーションセミナー  
(2015年12月5日 土曜日 10:00～17:00 コラッセ福島 4階 多目的ホール)

【プログラム】（敬称略）

司会：北福島医療センター 放射線技術科 丹治 一

## 第一部

座長：太田総合病院附属 太田西ノ内病院 放射線部 新里 昌一

1-1 10:00～10:30

福島県環境現状（環境管理）と市民健康管理（内部被ばく測定・相談）の現状

福島県立医科大学医学部 放射線健康管理学講座 大葉 隆

1-2 10:30～11:20

震災対応を振り返る（原発事故対応、環境放射線の変化、市民へのリスク活動等）

前・福島県立医科大学附属病院 放射線部 技師長 遊佐 烈

休憩

## 第二部①

座長：座長：福島県立医科大学附属病院 放射線部 村上 克彦

2-1 11:30～12:20

医療放射線における線量の最適化－最適化に最適なツール「診断参考レベル」－

放射線防護委員会 委員長（総合病院国保旭中央病院） 五十嵐 隆元

昼食休憩

## 第二部②

座長：岩手県立中央病院 放射線部 菅原 正紀

2-2 13:30～14:20

放射線の啓発に必要なリスクコミュニケーション（リスクアセスメント、リスク認知の基礎知識）

放射線防護部会 委員（浜松医科大学医学部附属病院 放射線部） 竹井 泰孝

2-3 14:30～15:20

医療現場におけるリスクコミュニケーション

放射線防護委員会 委員長（総合病院国保旭中央病院） 五十嵐 隆元

休憩

2-4 15:40～16:30

総合ディスカッション（質疑応答・関連情報のUpdate等）

各演者・座長

\* セミナー内容に対する質問の他、対応に苦慮した質問内容・事例などについての経験をお寄せください。